免疫チェックポイント阻害薬の副作用

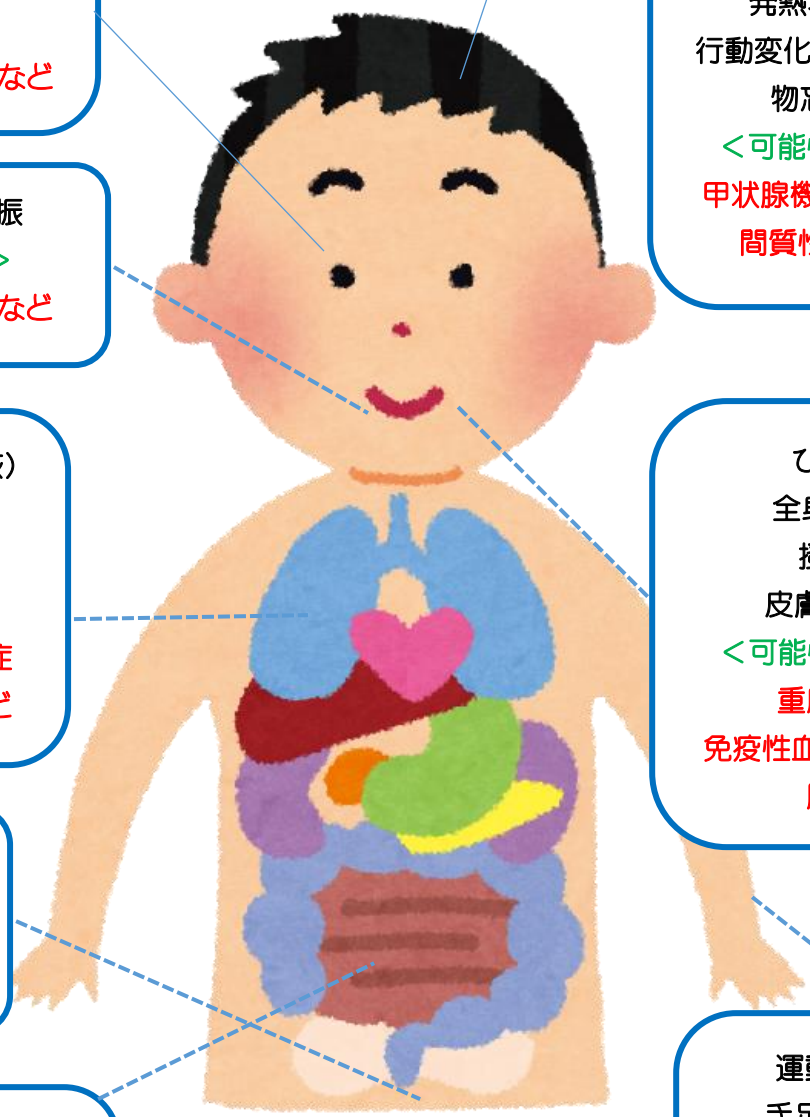
免疫チェックポイント阻害薬には下記の症状が出現する場合があります。重篤な副作用の可能性があるためトレーシングレポート作成時にご活用ください。

目がかすむ、みえにくい
まぶたが重い
ものが二重に見える、目の充血
＜可能性のある副作用＞
皮膚障害、ブドウ膜炎
重症筋無力症、筋炎、肝障害など

精神状態の変化
意識障害、失神
＜可能性のある副作用＞
脳炎、副腎不全、静脈血栓症など

倦怠感（疲れやすい）
発熱、体重増加・減少
行動変化（イライラしやすい、物忘れしやすい）
＜可能性のある副作用＞
甲状腺機能異常、副腎障害、間質性肺疾患、腎障害

口渇、多飲、嘔気、食欲不振
＜可能性のある副作用＞
１型糖尿病、副腎障害、脳炎など



空咳（痰を伴わない乾いた咳）
息切れ、呼吸苦
胸の痛み
＜可能性のある副作用＞
間質性肺疾患、重症筋無力症
心筋炎、静脈血栓塞栓症など

ひどい口内炎
全身の斑点・水疱
掻痒感、発疹
皮膚が黄色くなる
＜可能性のある副作用＞
重度の皮膚障害
免疫性血小板減少性紫斑病
肝機能障害

血尿、尿量の減少、多尿
＜可能性のある副作用＞
腎障害、１型糖尿病など

腹痛を伴う下痢
血便、黒色便、月経過多
＜可能性のある副作用＞
大腸炎、重度の下痢
免疫性血小板減少性紫斑病など

しびれ、むくみ
＜可能性のある副作用＞
腎障害、静脈血栓症など

運動、感覚のまひ
手足のしびれ・痛み
足・腕に力が入らない
＜可能性のある副作用＞
神経障害、横紋筋融解症、重症筋無力症、筋炎

2021年２月　済生会宇都宮病院作成